



校長 落合浩一

【「知識」と「情報」の宝庫！図書館を活用しよう！～1年生対象図書館オリエンテーション～】

4月5日（木）に始業式を行い、平成30年度がスタートした。4月6日（金）には、第10回入学式を挙行、160名の10期生が入学しました。

今年は、4年次生の勉強合宿を4月9日（月）～11日（水）にかけて国立オリンピック記念青少年総合センターにて実施し、また、6年次生については、昨年12月に予定していた海外研修旅行を国際情勢の影響から国内研修旅行・沖縄方面に変更し、4月10日（火）～13日（金）の日程で実施した。4月当初は、様々な学校行事、学年行事が重なり慌ただしいスタートとなったが、生徒一人ひとりの顔つきを見ると、新年度に相応しい生き生きとした表情で迎えている。今年も様々なことに取り組み、チャレンジして欲しいと思う。

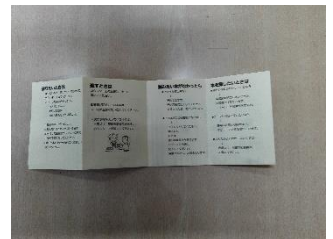
さて、そうした中、1年生は、9日（月）～12日（木）まで、学校での過ごし方、勉強の仕方、部活動や委員会活動の参加などについて学級活動やオリエンテーションを行った。12日（木）には、本校の図書館の利用の仕方について、学校司書の中澤先生からレクチャーを受けた。



本校の図書館は、約30,000冊の蔵書があり、Newton、Number、螢雪時代など雑誌21誌、新聞5紙、PC4台を備えている。

図書館の中に入った1年生は、「知識」と

「情報」が詰まった秘密基地を見るように、興味深々といった表情で、文庫、雑誌、情報誌等々を手に取り、熱心にページを開いていた。しばらく図書館内を探検した後、中澤先生から「本の選び方は？」「ラベルの数字って？」「本の分類って？」の説明を受け、本の借り方や返却方法、読みたい本がなかった時などの対応について説明していただいた。



毎年の傾向として、図書館には多くの前期課程生が来室する。一人で複数冊を借りていく生徒も多い。「本を読む」「活字を見る」ことが少なくなってきたと言われる時代にあって、本を読むことで得られる知識、思考力・判断力、そして想像力・創造力を高める上でも貴重な学習の場である。今後も、本を読むことの「ワクワク感」「ドキドキ感」を大切にし、その先にある「なぜだろう？」「どうしてだろう？」と思考を深めて欲しい。

また、後期課程では、課題研究・卒業研究を行う。研究を進めるに当たって根拠を調べたり深く掘り下げたりするためにも、文献はとても大切な手掛かりとなるはずだ。さあ、目の前にあるその本を手に取り、開いてみよう！

